



各位

2013 年 12月 9日

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-15-1 株式会社イーネット 代表取締役社長 石原邦浩 URL:http://www.enetcom.co.jp

株式会社イーネット(東京都中央区、代表取締役社長 石原 邦浩)は、ファミリーマート、スリーエフなどに 設置している ATM について新型 ATM を開発し、2013 年 12 月 9 日より順次導入・入替を開始することとなり ましたのでお知らせいたします。

記

弊社は ATM 運営会社として 1999 年 10 月 8 日のサービス開始以来、全国へのATM 設置を順次進め、展開地域(46 都道府県) および提携する金融機関(76 金融機関、2013年11月末現在)も増加し、順調に事業を運営して参りました。

この度、ATM 利用者に対するさらなる利便性の向上と社会インフラの一翼 としての機能強化を目指し、新型機を開発いたしました。

【新型ATMの主な特長】

1. わかりやすいATM操作

カードを挿入すれば取引が開始され、取引開始・終了時にはサウンドを鳴らしてご案内。取引中はご利用の提携銀行のロゴ・名称が常時表示され、取引終了時にはカードと明細票を一括で受取れるなど、お客さまにわかりやすい ATM 操作を提供。

【新型ATMイメージ】







2. プライバシー対応、目の不自由な方や高齢者の方などに配慮した機能で安心度向上

キャビネットデザイン一新による約 20%のスリム化と ATM 画面の 12.1 インチサイズへの変更により、後方からの覗き見不安を軽減、視野角フィルターの搭載により横からの覗き見にも対応。

また、専用受話器とヘルプデスク接続ガイドホンを一体化することにより、目の不自由な方や車いすの方、 高齢者の方向けに音声ガイダンスによる取引が可能に。

3. 取引時間が速く! デジタルサイネージから情報発信!

取引開始から次の取引開始までの所要時間を約 27%短縮、よりスピーディーなお取引が可能に。 消費電力も従来型ATM比約 32%減の省エネ実現。

また、ATM 上部に全台をオンラインネットワーク化したデジタルサイネージを設置し、全国から関連情報を発信。さらに、ATM1 台単位での個別表示も可能なことから、地域情報や防犯、災害時などの公共情報協力のほか、広告メディアとしても活用予定。

【新型ATMの導入・入替スケジュール】

➤ 2013年12月~

今後とも提携金融機関、提携コンビニエンスストアなどを拡大しながら ATM 設置台数の拡大並びに ATM ネットワークの更なる拡充を図り、お客さまの利便性向上に努めて参ります。

以上





ご参考資料

操作性を徹底的に追求した新型ATMを開発

<新型ATMの特長>

1. カード先行取引による操作性の改善

銀行の支店などに設置されているATMでカードのみのお取引をされる場合は、カードをATM に挿入してお取引が可能です。従来型ATMは「取引開始」を押してからカードを挿入する流れとなっていましたが、新型ATMではカードを挿入することでお取引を可能といたしました。これによりご利用の皆さまが慣れている銀行の支店などのATMと同じ操作性が実現されました。



2. カードと明細票の一括受け取りを実現

お引き出し取引の場合、従来型のATMではカード、明細票、紙幣が別々の出口から排出されていたため、ご利用者は一つ一つ受け取る必要がありました。新型ATMでは、銀行の支店などに設置されているATMと同じ、カードと明細票が同じ場所から排出され、一度に受け取ることが可能となりました。また、次の受け取る内容も合わせてご案内することにより、ご利用者の操作性が改善されるだけでなく、お取り忘れの発生の減少にもつながります。

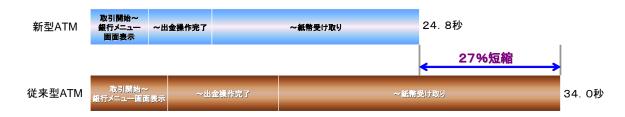




3. お取引時間の短縮

新型ATMは出金取引のお取引時間を従来ATMに比べて27%の短縮を達成いたしました。 時間の短縮は、カード先行対応やカード明細票の一括受け取り対応に加えて、画面展開速度の 向上、紙幣処理部の高速化により達成いたしました。

<例:1万2千円の出金取引>



4. 画面デザインの一新

共同ATMはカード挿入後にはそのお取引を処理する銀行のATMとなるため、お取引を処理する弊社との提携銀行が確定した後は、その銀行をイメージするデザインに三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社による基本デザインおよび株式会社日立製作所デザイン本部によるアニメーションデザインなどのご協力により、ご利用者が銀行のATMを利用している安心を感じていただけるよう画面デザイン、アニメーション、サウンドを一新いたしました。提携銀行としてのお取引の開始および終了時に開始と終了をイメージする音を鳴らすことで、視覚からだけでなく聴覚からも感じていただける配慮をしています。







5. 目の不自由な方などもお取引可能

新型ATMから目の不自由な方にもお取引が可能となりました。備え付けのガイドホンで目の不自由な方のお引き出し、お預け入れ、残高照会(提携銀行によってお取り扱いできる取引の内容が異なります。)がご利用いただけます。また、コンビニATMは画面が高くて正面を向いているため、操作に不安を感じられている車いすをご利用される方にも、ガイドホンでのお取引を安心して行っていただけます。なお、クレジットカードなどのお取引はお取り扱いできませんが、預金を取り扱う銀行のほとんどのカードがご利用いただけます。

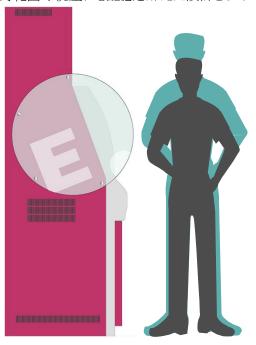
ATM画面左にあるガイドホン兼 専用受話器にて 操作いただけます。



6. 操作画面サイズの適正化

従来型ATMでは操作画面が15インチでしたが、新型ATMは12.1インチに変更いたしました。 このサイズは、操作時に後方からの覗き見を防止でき安心してお取引をしていただけるだけでなく、 人間工学の観点から身長の違いによる視野角範囲や視差にも配慮を加えた設計としています。

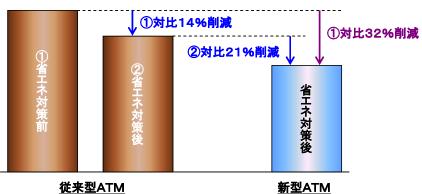






7. 消費電力の改善

2011年3月の東日本大震災以降、節電・省電力化対応が必要な状態となり、従来型ATMで 震災前と比べ約14%の削減を実施しております。新型ATMは省電力対応前の従来型ATMと比 べ、約32%の削減を達成しています(従来型ATMの省電力対応後と比べても約21%の削減を達 成しています)。



8. キャビネットデザインの一新

従来のキャビネットは自社内でデザインしていましたが、新型ATMのキャビネットは三菱電機 インフォメーションシステムズ株式会社の協力によりデザインを一新いたしました。

新型キャビネットは従来からの赤系のキャビネット色を継承し、さらに視認性(設置場所がすぐにわかる)の向上、プライバシーへの配慮を行っています。また、キャビネットの設置面積は、従来型キャビネットに比べて約35%削減し、狭小店舗への設置も可能となります。



<新型キャビネット>



<従来型キャビネット>



9. 本格的デジタルサイネージの搭載

デジタルサイネージはテレビCMのように不特定多数に同じ広告を流すのではなく、設置場所の地域性・特性を考慮して視聴者により焦点を絞った広告ができるものとして展開されています。また、その表示される広告内容も随時配信・変更が可能でありかつ動画も表示できるため、広告の新鮮度や視聴者の注目度を集めることができます。東京オリンピックの開催される 2020 年にはデジタルサイネージの設置台数が 30 万台、その広告市場規模も 1,600 億円(インストア系で 890 億円)に達するとも言われていますが、ある一定規模以上のデジタルサイネージをひとつの事業会社として設置場所の地域性・特性を考慮して広告内容を変更・管理し運営するには多くの課題があります。

弊社は2013年11月末時点で日本全国に13,087台のATMを設置しておりますが、これら運営上の課題を解決する新たなデジタルサイネージの仕組みを開発し、ひとつの事業会社として設置場所の地域性・特性を考慮した本格的デジタルサイネージを導入いたします。

- ✓ 広告の定期的変更
- ✓ 緊急テロップの配信
- ✓ 地域別·設置先別内容変更



弊社は全国にATMを展開しており、全国規模で広告を検討している先でも全国一律の広告内容ではなく、地域毎、設置先の来店顧客層などを考慮して、きめ細かな広告の掲載が可能になります。

このほかにも、暗証番号などを入力するテンキーは、操作感の向上に加え多くの方々にも見やすいユニバーサルデザインを採用し、音声ガイドもより流通店舗内にマッチした内容に変更しています。

新型ATMの開発に携わっていただいた企業(敬称略)

日本アイ・ビー・エム株式会社

株式会社日立製作所

三菱電機株式会社

三菱電機エンジニアリング株式会社

株式会社IIJグローバルソリューションズ

オムロンフィールドエンジニアリング株式会社

株式会社オックスプランニング

安田運輸株式会社

セコム株式会社

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

ソフトバンクテレコム株式会社

グローリー株式会社

株式会社エム・ビー・アイ

安田倉庫株式会社

NECマグナスコミュニケーションズ株式会社





ご参考

《イーネット ATM の概要について(2013年11月末現在)》

1. ATM 設置台数

都道府県別	北海道(191)、青森県(93)、岩手県(104)、宮城県(269)、秋田県(68)、
ATM設置台数	山形県(103)、福島県(158)、茨城県(335)、栃木県(209)、群馬県(234)、
	埼玉県(670)、千葉県(652)、東京都(1,987)、神奈川県(1,066)、新潟県(80)、
	富山県(96)、石川県(104)、福井県(100)、山梨県(82)、長野県(100)、岐阜県(184)、
	静岡県(594)、愛知県(777)、三重県(498)、滋賀県(120)、京都府(260)、
	大阪府(1,092)、兵庫県(445)、奈良県(91)、和歌山県(80)、鳥取県(63)、
	島根県(70)、岡山県(131)、広島県(264)、山口県(74)、徳島県(64)、香川県(96)、
	愛媛県(106)、高知県(50)、福岡県(497)、佐賀県(82)、長崎県(159)、熊本県(165)、

大分県(88)、宮崎県(98)、沖縄県(238)

合計 13,087 台(46 都道府県)

2. ご利用いただける金融機関

提携金融機関	三菱東京 UFJ 銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、 三菱 UFJ 信託銀行、三井住友信託銀行、新生銀行、北海道銀行、北洋銀行、 青森銀行、秋田銀行、岩手銀行、七十七銀行、山形銀行、東邦銀行、常陽銀行、 足利銀行、群馬銀行、武蔵野銀行、千葉銀行、京葉銀行、千葉興業銀行、 東京都民銀行、東日本銀行、横浜銀行、山梨中央銀行、第四銀行、北陸銀行、 北國銀行、福井銀行、十六銀行、スルガ銀行、愛知銀行、名古屋銀行、中京銀行、 百五銀行、三重銀行、滋賀銀行、京都銀行、池田泉州銀行、近畿大阪銀行、 みなと銀行、南都銀行、山陰合同銀行、鳥取銀行、島根銀行、中国銀行、 広島銀行、山口銀行、阿波銀行、百十四銀行、伊予銀行、愛媛銀行、四国銀行、 福岡銀行、西日本シティ銀行、北九州銀行、佐賀銀行、親和銀行、十八銀行、 肥後銀行、熊本銀行、宮崎銀行、宮崎太陽銀行、琉球銀行、ジャパンネット銀行、 住信 SBI ネット銀行、ソニー銀行、楽天銀行、じぶん銀行、イオン銀行、 オリックス銀行、SBJ銀行、JAバンク、JFマリンバンク
提携金融機関以外 の金融機関	合計 76 金融機関 MICS(全国キャッシュサービス)提携金融機関 [地方銀行・第二地銀・信託銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫 など] ゆうちょ銀行
クレジット カード会社など	JCB、UC、三井住友VISA、三菱UFJニコス、クレディセゾン、オリコ、セディナ、ジャックス、アプラス、ライフカード、イオン、エポス、ポケットカード、ティーエスキュービックカード、楽天カード、KCカード、オリックスクレジット、アコム、SMBCコンシューマーファイナンス、アイフル、モビット、新生ファイナンシャル、他多数





3. 設置先企業

ファミリーマート、ミニストップ、サークルKサンクス、ポプラ(生活彩家を含む)、
デイリーヤマザキ、スリーエフ、セイコーマート、セーブオン、ココストア、
エブリワン、コミュニティ・ストア、ニューデイズ、RICマート
ライフ、バロー、ベルク、マルエツ(マルエツプチを含む)、ベイシア、ユニー、
三和、カスミ、サミット、万代、ヤオコー、サンエー、とりせん、フレッセイ、
イズミヤ、スーパーアルプス、たいらや、ハローズ、主婦の店、エコス、
富士シティオ(フジスーパー、デリドを含む)、ぎゅーとら、クイーンズ伊勢丹、
サンプラザ、与野フードセンター、さえき、マルト、関西スーパー、
スーパーナショナル、フィール、マルイチ、ヤナギ、スーパーストア、
スーパーバリュー、せんどう、マルエー 他
大学生協、日本生協連
ドン・キホーテ、MEGAドン・キホーテ、コストコホールセールジャパン、
カインズホーム、ツルハドラッグ、ジョイフルエーケー、三菱地所・サイモン、
アカカベ、万代 他
シダックスアイ(病院内売店)、オアシスMSC、菅間記念病院、
恵佑会札幌病院、国立国際医療研究センター、東京武蔵野病院、
弘前記念病院、松田病院、南生協病院ショップ、メディコ、横浜栄共済病院、
新東京病院 他
日本中央競馬会(東京競馬場、中山競馬場、京都競馬場)、
カフェ・ド・クリエ、NEXCO西日本SHD、ハウステンボス、名古屋空港ビル
他

※一部設置していない店舗もございます。

以上

[本件に関するお問い合わせ] 株式会社イーネット 企画部 田島 禎久 長谷川 晃 電話 03-5651-1170